

第 107 号

発行日  
2023. 5.30

*Super  
Highway*

J R 東労組バス関東本部



J R 東労組ホームページ

## 第 2 回バス安全・政策アドバイザー会議開催

本日、中央本部会議室において、大原記念労働科学研究所の酒井一博先生にお越し頂き、バス運転の労働安全に関わる勉強会を行ないました。



### 議題①【車内事故における現状と課題について】

事故が発生した際に、警察はその事案が立件できるかどうかの点で見るが、会社がやるべきは再発させない為に運転手の目線で今後の対策を取るべき。

昨年、事業用自動車重大事故速報 142 件のうち車内事故が 23 件あり、内訳では最も多い。国土交通省もこの車内事故をどうやって減らすかを重要課題ととらえている。

事故発生後、運転手がお客様に「ドアが開いてからお席をお立ちください」という案内をしていたか、国土交通省は気にしている。

### 議題②【バス運転手の人材不足と高齢化の現状と課題について】

バス東北は、要員不足対応のため 72 歳まで乗務可としたが、健康要因などもあり、思うようにいっていない。若年人口は減っていく中、免許取得年齢を下げたところで、高額のコストをかけて取得する人が増えるとは思えない。

**J R バス関東で働く仲間を一つに！**